

公益財団法人 日本骨髄バンク 臨時理事会 議事録

1 日 時 2024 年（令和 6 年）6 月 28 日（金） 17 時 45 分から 18 時 00 分

2 開催方法 WEB 会議
（本会議を WEB 開催することに関して全理事の同意を得た）

3 定足数 理事現在数 11 名中、出席 11 名

（1）出席理事：11 名（以下五十音順、敬称略）
浅野 史郎、石丸 文彦、大西 達人、岡本 真一郎、佐藤 敏信
鈴木 利治、瀬戸 愛花、高橋 聡、橋本 明子、日野 雅之、福田 隆浩
注）定款第 46 条に規定する理事現在数の過半数を充足し、本理事会は成立した。

（2）欠席理事：0 名

（3）出席監事：2 名（以下順不同、敬称略）
沓沢 一晃、藤井 美千子

（4）陪席者：1 名
細川 亜希子（厚生労働省健康局難病対策課移植医療対策推進室室長補佐）

（5）傍聴者：0 名

（6）事務局：6 名
小川 みどり（事務局長兼医療情報部長兼ドナーコーディネータ部長）
田中 正太郎（総務部長）、戸田 泉（広報渉外部長）
関 由夏（移植調整部長）、荒井 茂（総務部 T L）、上原 淳（総務部）

4 議長選出

会議に先立ち、同日開催された第 13 回評議員会で任期満了に伴う理事の選任が承認されたことが報告された。理事選任直後で理事長不在のため、出席理事互選により岡本理事が議長となった。

5 開 会

岡本議長が臨時理事会の開会を宣言した。理事会運営規則第 3 条に基づき、事務局の出席が認められた。

6 議事録署名人の選出

定款第 51 条第 2 項により出席した理事長及び監事が議事録の署名に当たるとされた。

〔 議 事 〕

7 審議事項

第 1 号議案：役付理事の選任

第 2 号議案：患者負担金等支援基金審査委員会の委員長と委員の選任

第 3 号議案：諮問委員会委員等の選任

8 審議事項の経過概要と結果（敬称略）

1) 第 1 号議案：役付理事の選任

田中総務部長が口頭で説明した。

先程開催された第 13 回通常評議員会で 11 名の理事が選任された。代表理事である理事長の選任は互選となるため理事のどなたかに推薦をお願いしたい。

審議の結果、出席理事互選により代表理事として岡本理事が推薦され、全会一致で承認された。被選任者は就任を承諾した。

岡本理事長が口頭で説明した。

ご推挙いただき誠に感謝する。力不足であるが皆様方の力を借りて理事長をしっかりと務めて行きたい。副理事長、業務執行理事の選任について私から提案させていただく。副理事長としてこれまでも副理事長をしていただいていた佐藤理事に引き続き副理事長として行政の面等からご参画いただければ有難い。同じく副理事長としてドナーのメディカルな領域に様々な知識のある日野理事に副理事長をお願いしたい。業務執行理事は引き続き浅野理事をお願いしたい。この 3 人を役付理事として推挙したい。また定款に定めはないが、瀬戸理事には非常に尽力いただいている広報担当理事を引き続きお願いしたい。

審議の結果、第 1 号議案は全会一致で可決承認された。

2) 第 2 号議案：患者負担金等支援基金審査委員会の委員長および委員の選任

岡本理事長が資料に基づき説明した。

これまでと同じく浅野史郎理事、木村紀氏、鈴木利治理事をお願いしたい。委員長は鈴木利治理事をお願いしたい。

審議の結果、第 2 号議案は全会一致で可決承認された。

3) 第3号議案：諮問委員会委員等の選任

小川事務局長兼医療情報部長が資料に基づき説明した。

任期満了に伴い、定款第56条第2項及び委員会規程第7条第1項、第2項の規定に基づき、理事会において各委員会の委員長及び委員の審議をお願いする。それぞれ担当部長から説明する。

続いて各担当部長が資料に基づき説明した。

関移植調整部長

医療委員会である。新たに日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院の濱麻人先生に加わっていただきたいと思っている。委員長は引き続き聖路加国際病院の森慎一郎先生にお願いしたい。

倫理委員会である。新たに共同通信社の辻村氏に参加していただきたい。委員長は引き続き木村先生にお願いしたい。

国際委員会である。委員長は一戸先生にお願いしたい。

小川事務局長兼医療情報部長兼ドナーコーディネート部長

ドナー安全委員会である。委員長は引き続き矢野先生にお願いしたい。

遺伝学的情報開示に関する審査会議のメンバーである。委員長は江口先生にお願いしたい。

危機管理担当医師である。委員長は特に設けていない。継続してこの4名の先生にお願いしたい。

審議の結果、第3号議案は全会一致で可決承認された。

(主な意見)

<岡本> ドナー安全委員会のメンバーは変わらないのか。

<小川> 2名減になっているが、その他の皆様に変わりはない。

<岡本> ドナー安全委員会はずっと同じ方がやっておられるので、継続性を考えると次の世代が入って来ても良いかなと思う。次回に検討いただきたい。

<小川> 承知した。

<岡本> 危機管理担当医師は委員長を設けない理由があるのか。いた方が良いでしょうな気がする。

<小川> 特に理由はない。

<岡本> このグループの先生方で決めていただいて、委員長を決めるということにしたいがいかがだろうか。その方が良いと思う。皆様から異論がなければそのように事務局の方で対応していただきたい。

<小川> 承知した。

9 第13回通常評議員会の報告（敬称略）

岡本理事長が、同日開催の第13回通常評議員会で、○令和5年度事業報告

（案）、○令和 5 年度患者負担金等支援基金審査委員会の審査結果（案）、○令和 5 年度決算報告（案）、○理事の選任、○評議員の選任を審議して全議案が可決承認されたことを報告した。

以 上